

共和党と宗教保守票—なぜトランプを支持するのか—

日本経済調査協議会に於いて

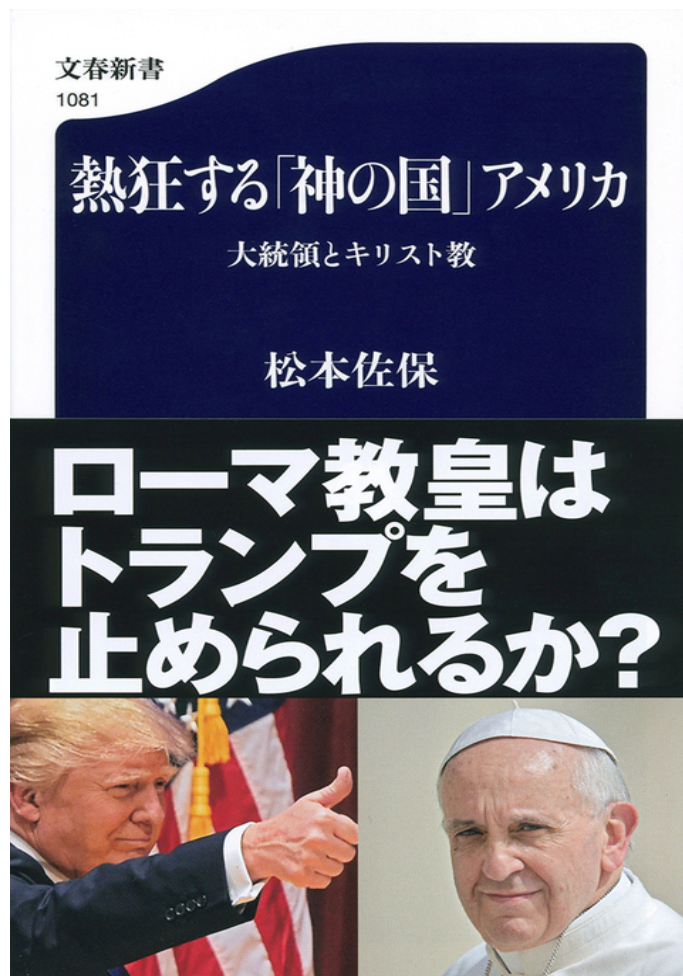
松本佐保(名古屋市立大学・人文社会学部・教授)

拙著『熱狂する「神の国」アメリカ』文春新書

- 名古屋市立大学・人文社会学部で国際関係を教える。研究関心は欧米の政治・経済とその規範であるキリスト教の関係

『バチカン近現代史』中公新書2013年(バチカンのグローバルなネットワークと国際政治へのインパクト)

『熱狂する「神の国」アメリカ』文春新書2016年6月(アメリカ大統領選をキリスト教から読み解く)



トランプ大統領就任式での聖書の使用



大統領の信仰

Faith at the White House

Nearly half of all presidents are *Episcopalian or Presbyterian*.

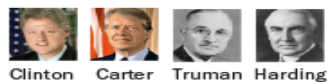
Episcopalian



Presbyterian



Baptist



Methodist



Unitarian



Christian



No formal affiliation



Disciples of Christ



Dutch Reformed



Quaker



Catholic



Congregationalist



*Historians continue to debate the exact nature of Lincoln's religious beliefs.

Sources: The Pew Research Center; The Miller Center; University of Virginia; PBS: God at the White House; The Harry S. Truman Library and Museum

本講演の構成

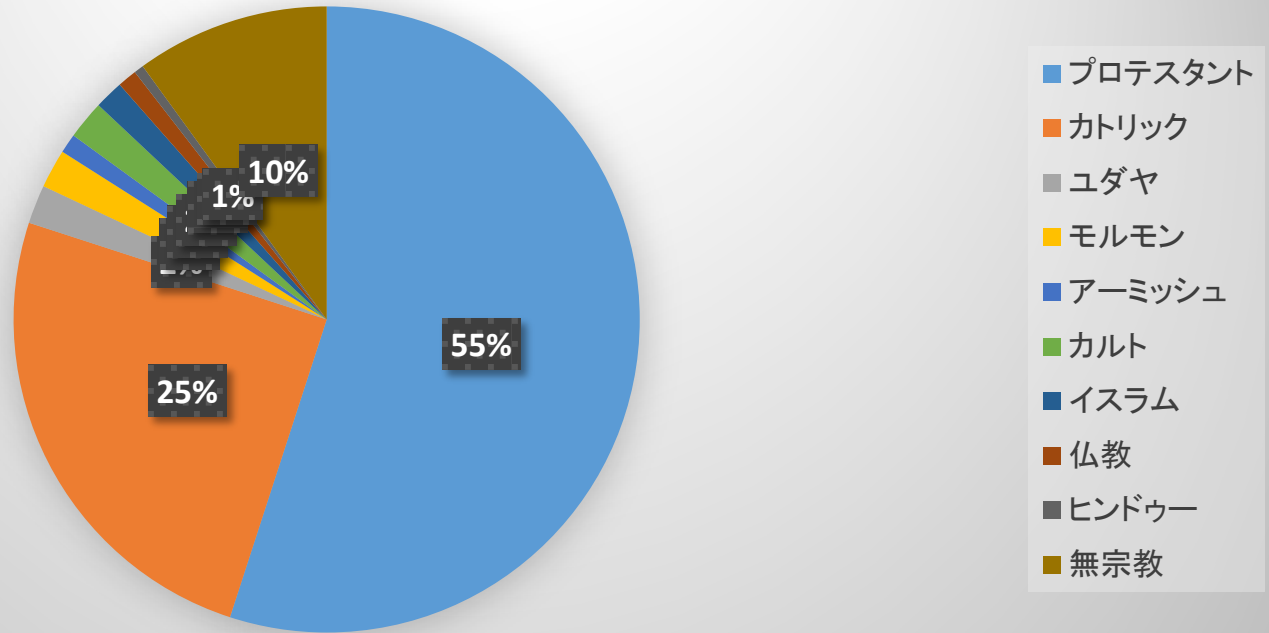
- はじめに
- 1 宗教右派・保守とは？なぜトランプ大統領を選び支持を継続？
- 2 トランプを支持する宗教ロビー、歴代の大統領との比較
- 3 無党派層と宗教ロビー、メガチャーチの影響力
- 4 メガチャーチと宗教団体、トランプが目を付けた政治力と資金力
- 5 おわりに

米国の宗教：人口比率内訳

- プロテスタント(白人+黒人教会) 55%
- カトリック 25%
- ユダヤ教 2%
- モルモン 2%
- アーミッシュなど 1%
- エホバの証人・サイエントロジー・他の新興宗教 (カルト) 2%
- イスラム 1.5% 仏教徒 1% ヒンドゥー 0.5%
- 信仰を持たない 10%

米国の宗教・信仰：人口比率内訳

宗教・信仰



プロテスタント信仰の内訳と信仰心

- 主流派:20% 米国聖教会 メソジスト ルター派
- 福音派:35% バプティスト ペンテコステ 長老派

キリスト教は重要である:

- 米60% 英12% 独8% 仏10%
- 宗教は重要である:
- 米80~90%
- →米国では欧州より信仰心が厚く宗教が身近

ハリウッド映画スターもクリスチャン(サイエントロジーのトムとカトリックのキドマン)



- 1 宗教右派・保守とは？なぜトランプ大統領を選び支持を継続？

昨年11月8日大統領選投票日前後の状況

- トランプは国内問題を優先、米国第一主義 民主党は外交問題
- トランプ氏は数々の問題発言にかかわらず、選挙戦で支持率を回復
 - 特に本選直前の女性への侮辱的発言で一部の宗教団体は激怒
 - 大統領選出後はロシア・ゲート疑惑など数々の問題を抱えながら支持率は低下しているが、宗教右派・保守の支持は維持
 - トランプ本人が宗教的信仰心が厚いとは思えないのになぜ？

誰がトランプ氏を支持するのか？

- 白人の中流の下～労働者階級、移民に仕事を奪われた、グローバル化で衰退した産業に従事していた人達（炭鉱や鉄鋼業など）
- 移民の流入で白人が有色人種より少数派になることへの脅威
- 肉体労働に従事する労働者階級（ブルーカラー）の白人は敬虔なプロテスタント信者、中でも福音派が彼らの信仰を集めている
- 労働組合には白人カトリックの中～下層労働者階級も（保守）
- 「白人の福音派キリスト教徒の81%がトランプに投票」11月9日
米紙ウォールストリート・ジャーナル カトリックの52%がトランプ支持

大統領選挙と宗教票

Presidential vote by religious affiliation and race

	2000		2004		2008		2012		2016		Dem change '12-'16
	Gore	Bush	Kerry	Bush	Obama	McCain	Obama	Romney	Clinton	Trump	
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
Protestant/other Christian	42	56	40	59	45	54	42	57	39	58	-3
Catholic	50	47	47	52	54	45	50	48	45	52	-5
White Catholic	45	52	43	56	47	52	40	59	37	60	-3
Hispanic Catholic	65	33	65	33	72	26	75	21	67	26	-8
Jewish	79	19	74	25	78	21	69	30	71	24	+2
Other faiths	62	28	74	23	73	22	74	23	62	29	-12
Religiously unaffiliated	61	30	67	31	75	23	70	26	68	26	-2
White, born-again/evangelical Christian	n/a	n/a	21	78	24	74	21	78	16	81	-5
Mormon	n/a	n/a	19	80	n/a	n/a	21	78	25	61	+4

Note: "Protestant" refers to people who described themselves as "Protestant," "Mormon" or "other Christian" in exit polls; this categorization most closely approximates the exit poll data reported immediately after the election by media sources. The "white, born-again/evangelical Christian" row includes both Protestants and non-Protestants (e.g., Catholics, Mormons, etc.) who self-identify as born-again or evangelical Christians.

Source: Pew Research Center analysis of exit poll data. 2004 Hispanic Catholic estimates come from aggregated state exit polls conducted by the National Election Pool. Other estimates come from Voter News Service/National Election Pool national exit polls. 2012 data come from reports at NBCnews.com and National Public Radio. 2016 data come from reports at NBCnews.com and CNN.com.

大統領本人の信仰心より宗教票の組織力

- トランプ本人の信仰心は然程問題でなく側近が宗教票を集約する
- ペンズ氏、クシュナー氏、更迭されたが影響力維持のバノン氏
- ペンス:カトリックから福音派へ改宗、敬虔なクリスチャンとして宗教ロビーへの影響力を持つ
- バノン:カトリック保守としての右派的な世界観や思想は宗教右派から支持される、イスラム系移民排斥など(人口比率での脅威)
- クシュナー:正統派ユダヤ教徒としてユダヤ・ロビーだけでなくキリスト教シオニズム(シオニスト)からの支持
- レーガン大統領選挙戦(80年)を参考:バプティスト牧師経験のあるカーターに、離婚歴のあるレーガンがなぜ勝利出来たのか？

プロテスタント主流派と福音派

- 主流派はどちらかと言えバリベラル、福音派は原理主義的で保守や右派的な傾向があり、米国は「神の国」=米国第一主義を信じる
- 1970年代前半まではプロテスタント主流派の方が多数派で福音派が少数派であったが70年代の終わりに逆転する。
- 福音派は以前は政治と距離を置くか民主党を支持していた。
- 福音派を多数派に逆転させて、共和党の票田になったのはいつ頃でなぜ？

- 2 トランプを支持する宗教ロビー、歴代の大統領との比較

いつからプロテスタント福音派が票田に？

- 1980年のレーガン大統領(共和党)選出の選挙
- キリスト教徒の市場開拓のための選挙委員会が結成される
- レーガンのライバルだった民主党のカーターは元牧師で、カーターに選挙戦で勝つためにレーガンは、キリスト教票横取り選挙戦実行
- カリスマ伝道師、テレビ宣教師の採用
- バイブル・ベルトの台頭
- 米国南部の台頭(かつて南部は貧しかったが北部の工業衰退に伴い温暖な南部に産業が移転して人口も南部に移動)

ブッシュ・ジュニア大統領(2001～2009年)選出にもキリスト教票が大きな役割

- イラク戦争では「十字軍」や聖戦発言
- パット・ロバートソンなどのカリスマ伝道師、カール・ローヴ
- 妊娠中絶や同性愛などに反対するキリスト教右派が存在感を高めた時代
- 民主党のオバマ大統領は宗教色が薄いですが実は彼もキリスト教連合教会の信者 大統領就任式には牧師が参列
- 歴代の大統領は聖書に手を置いて宣誓する→政教分離には抵触せず、米国では信仰の自由を意味する

ジェリー・ファル
ウェル(33-07)
「モラル・マジョリ
ティ」を率いてキリス
ト教福音派を組織、
共和党レーガン大統
領選出に多大なる貢
献をしたカリスマ伝
道師。彼の息子がト
ランプ支持で宗教票
を集めた



ジェリー・ファル ウェル Jr.

父親の宗教エンパイ
ヤーを引き継ぎ、リバ
ティー大学の学長、福
音派などの宗教右派・
保守票の共和党への支
持を維持

トランプの暴言に対して
「人間は皆罪深い」と弁
護し、一部のキリスト教
団体の怒りをおさめた



「クリスチャンはレーガンに投票を」1980年

(十経領図書館所蔵資料)

Reagan

Reasons for Reagan:

He has common sense answers to America's problems.

- Inflation.** The one basic cause of inflation is government spending more than it takes in. When Washington runs in the red, year after year, it changes every dollar you earn. It makes a profit on your cash. Every dollar you earn, it makes a profit on your cash. It forces you to pay more for everything you buy. It forces you to pay more for everything you buy. It forces you to pay more for everything you buy.
- Unemployment.** If a business cannot pay you to keep your job, it means that the business is not profitable. Unemployment is a consequence of a business not being profitable. A business cannot pay you to keep your job if it is not profitable. A business cannot pay you to keep your job if it is not profitable.
- Welfare.** For years there has been a group of people calling for a federal takeover of welfare. Actually we should do the opposite -- and decentralize welfare. It is not fair to let the federal government go down to the poor and give them money to go down to the poor and give them money to go down to the poor.

Christians For Reagan
A Project of
Christian Voice Moral Government Fund
P.O. Box 7082
Pasadena, CA 91101

"Make Your Christian Vote Count"

What Presidential candidate stands firm:
Against Taxpayer-Paid Abortions
Against Militant Gay Rights
For prayer in public schools

Ronald Reagan is the only candidate that has firmly stood behind his Christian principles at the risk of political loss.

The American Christian Community must support Ronald Reagan for President in 1980.

レーガン＋H.Wブッシュ選挙委員会(1980年) 「キリスト教徒市場」のための選挙委員会組織

- 政治部門
- レーガン候補
-
- テレビ・ラジオ出演
- コンベンション
- キリスト教書店
- ダイレクト・メール
- 雑誌類掲載の記事や広告
-
- 17万5千人のプロテスタント牧師
- 5万人のカトリック聖職者

- 教育部門
- 有権者登録促進
-
- テレビ・ラジオでの浸透
- ダイレクト・メール(15万教会)
- 電話フォローアップ(教会)
- カリスマ達(カリスマ伝道師)
- 全米エヴァンジェリカル協会
-
- カレッジのキャンパス
- Here's Life Network

ジェリー・ファルウェルJr.とトランプ



- 3 無党派層と宗教ロビー、メガチャーチの影響力

政党政治への不信感、無党派層の増大

- ティーパーティ運動の約70%に宗教右派・保守
- ティーパーティ運動衰退後も宗教右派・保守の運動は継続
 - カトリックは特に浮動票
 - カトリック保守とカトリック・リベラルに60年代後半以降分裂
- 教会はこれら無党派層を組織している、マーケティング・リサーチ会社と協力しているメガチャーチの台頭と増加

トランプの政策とティーパーティーの類似点

TPP反対、自由貿易促進、銃規制反対、地球温暖化対策反対(非宗教)

死刑制度存続、進化論を否定、人工妊娠中絶反対、国民皆保険反対、米国愛国者法の再法制化、不法移民合法化反対、同性愛・性的少数派の権利確立への反対、イスラエルと関係強化(宗教)

メガチャーチで講演するテッド・クルーズ： 彼の選挙公約と票がトランプに流れた



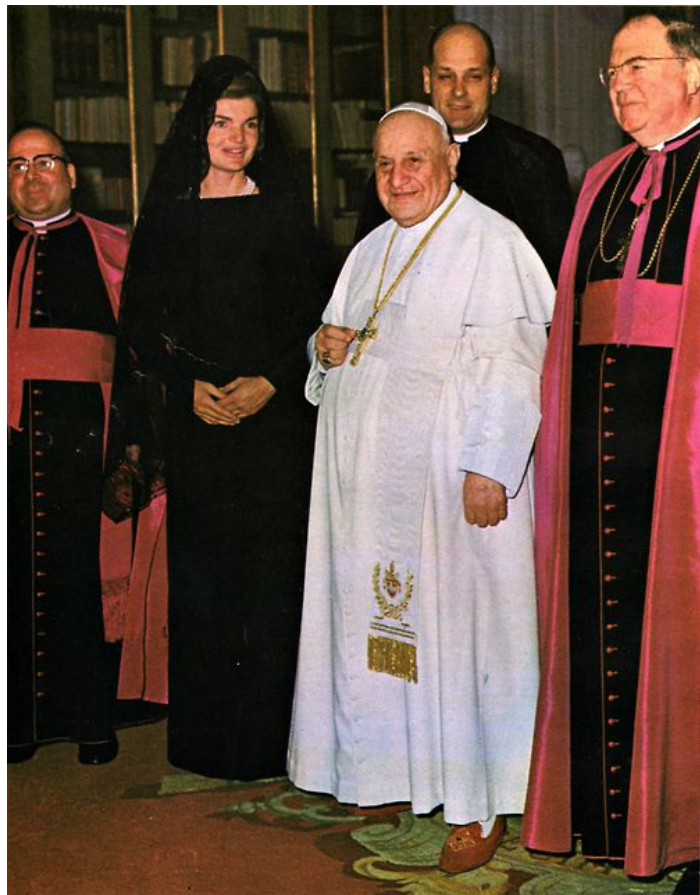
アメリカのカトリック

- カトリックは民主党支持から無党派に
- 米国ではプロテスタントより少数派のカトリックは、ケネディ大統領誕生(1960年)の前は差別されていた
- ケネディ大統領は米国で唯一のカトリック、歴代の大統領はケネディ以外は全員プロテスタント
- オバマ前大統領も黒人だがプロテスタント、ケリー国務長官やバイデン副大統領など「ナンバー2」にはカトリック(リベラル・カトリック)
- カトリックは保守とリベラルに分裂し、ブッシュ・ジュニアがカトリックのケリーに勝利した2004年選挙から最大の浮動票となり、カトリック票を制する者は大統領になっている

JFケネディ大統領とジャクリーン・ケネディ



Jケネディ+ヨハネ23世 Mトランプ+フランシスコ コ



ピューリタンは共和制を支持、君主制を嫌う

- ウィリアム国王以降は英国は立憲君主制が確立し安定、現在に至る。共和制を支持したピューリタンは君主制を嫌い、共和制のピューリタンは理想郷を創るために北米に移住→米国の独立(18C)
- ↓
- 現在のアメリカ合衆国の起源、荒地であった北米に世界一繁栄する国家アメリカを創ったピューリタン達、プロテスタント信仰に支えられてきた。米国は神に祝福された「神の国」という考え方が、21世紀にもあり、そのため英国や他のヨーロッパより信仰心があつい。また建国という政治や経済の発展とキリスト教信仰が深く結び付く

プロテスタントこそアメリカに相応しい宗教

- カトリックにはヒエラルキー(身分制度)と言って厳密な上下関係があり、聖職者になるためには長年の難しい勉学や修行が必要
- プロテスタントは万人司祭なので「だれでも牧師になれる」
- 特にプロテスタント主流派より福音派にその傾向が強い
- ある日突然、カリスマ牧師やカリスマ伝道師が現れる
- カトリックではかつて聖職者しか聖書を読むことが出来なかった
→聖職者が特権的な地位にあり、その特権を乱用した聖職者に対して怒ってルターがプロテスト→プロテスタント教会設立(16C)
- プロテスタントでは聖書中心主義で誰でも聖書を読める→高識字率

『プロテスタントの倫理と資本主義の精神』

- マックス・ウェーバーの名著
- 高識字率は経済発展に繋がる(幕末の日本の寺子屋:高識字率)
- プロテスタントではキリスト教と資本主義の発展(お金儲け)が矛盾しない。勤勉に働くことこそ神への奉仕、結果お金を多く稼ぐことは罪ではない。
- こうした労働や資本主義をめぐってプロテスタントとカトリックは考え方が異なり論争がある
- プロテスタント教会、福音派メガチャーチには多くの人とお金が集まる
- アメリカの大統領選挙には多額のお金がかかる

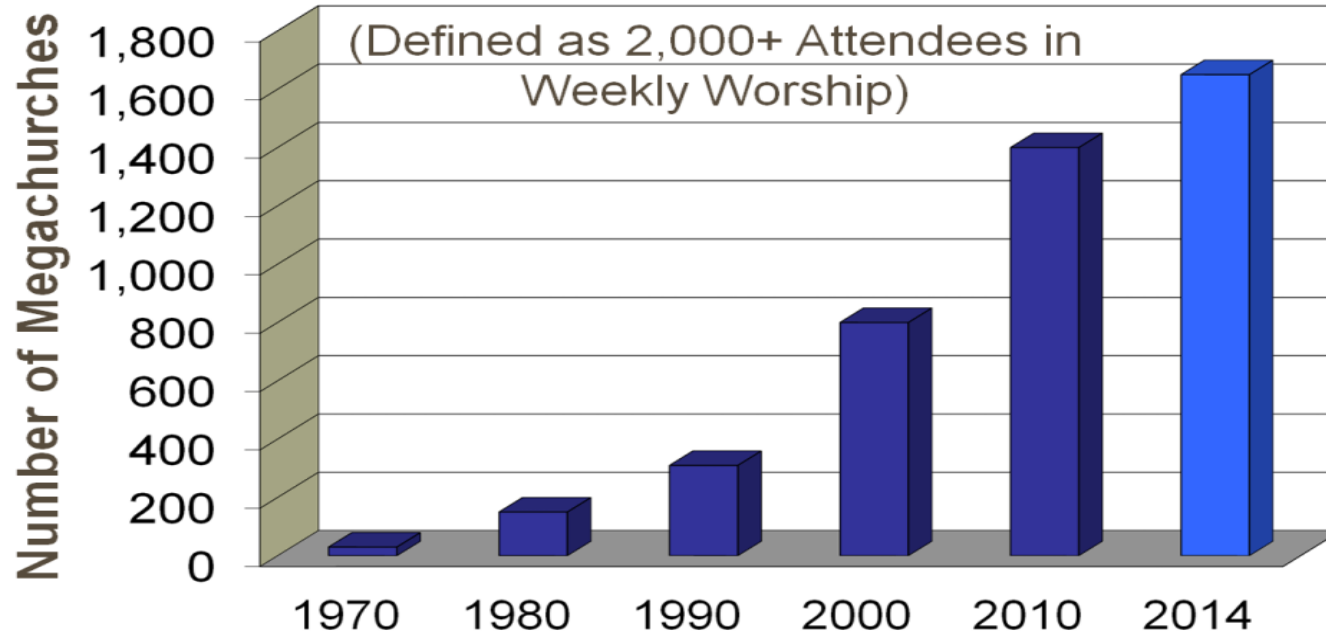
- 4メガチャーチと宗教団体、トランプが目を付けたその政治力と資金力

メガチャーチ成長とトランプ大統領令(2月)

- 過去20年間に4倍に増加
- 現在1300以上が存在、上位50位は平均出席信徒数は週1万人
最大規模のものはテキサスのヒューストンにあり、週4万人
- メガチャーチの莫大な収益と人々への影響力に目を付ける
- ジョソン修正案(1954年): 教会と国家の分離を立法化を廃案に
教会や宗教(チャリティー)団体が政治活動に関与したり資金を提供することを違法とする法案を成立させた。これをトランプが無効に
憲法修正第1条で政教分離の規定あり、但し解釈による

急成長するメガチャーチ

No Slowdown in Growth of U.S. Megachurches



取材したカルフォルニア州の教会



全米7位のサドルバック・メガチャーチ



ロック・コンサート会場の様なチャペル内部



ロック・コンサートの礼拝のオープニング



若者や年配者などあらゆる層にアピール



ゴスペルをみんなで歌う



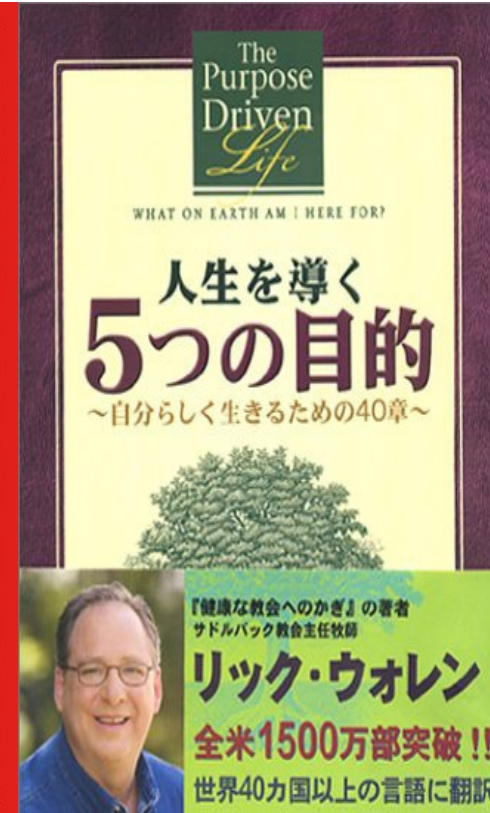
リゾートホテルの様な休息スペース



リック・ウォーレン牧師 (54～)

全米7位の規模サドルバック・チャーチを率いる。クリスマ牧師ビリー・グラハムの弟子として牧師となり、Leadership Networkという徹底したマーケティング・リサーチに基づいた教会の拡大戦略方法を学び、それを実行し、メガチャーチや大学を築いた。政治的にはリベラル派とも右派とも交流を持つ。

人生で一番大切なこと



メガチャーチの役割

- 福祉国家でないアメリカでは教会が福祉を担う場合が多い
- 郊外の振興住宅に皆が集まって交流する場を提供
- 保険の入り方や様々な生活面での問題に対処
- (メンタルな病から麻薬やアル中問題への対処方)
- 富裕層には教会への寄付に税優遇策
- エンターテイメントを提供

ボブ・ブッフオードがメガチャーチを考案

- 一度に2000人以上を収容できるチャペル(競技場の様な)を有している。キリスト教福音派が主流であるがNo dominationも増大
- ケーブルTVの先駆者ボブ・ブッフオードがテキサス州で1984年にLeadership Network(NPO)設立 シンクタンク
- キリスト教リーダー達がどうすれば教会参列者数を増やせるか
- 北米全体で教会は35万軒あるが多くの人を集められるのは僅か
- ピーター・ドラッカーの経営学やNPO論から影響を受け、メガチャーチの拡大や経営戦略をアドバイス。ドラッカー研究所の所長になる。
- Halftime Institute マーケティングやイノベーションを教会経営に

トランプ大統領就任式参列6人の聖職者

福音派：救援活動団体「サマリタンズ・パース」のフランクリン・グラハム牧師（「ビリー・グラハム伝道協会」総裁）、

女性テレビ伝道者のポーラ・ホワイト牧師（「ニュー・デスティニー・クリスチャン・センター」主任牧師）

ペンテコステ派：サミュエル・ロドリゲス牧師（「全米ヒスパニック・キリスト教指導者会議」創設者）

黒人プロテスタント主流派：ウェイン・T・ジャクソン牧師

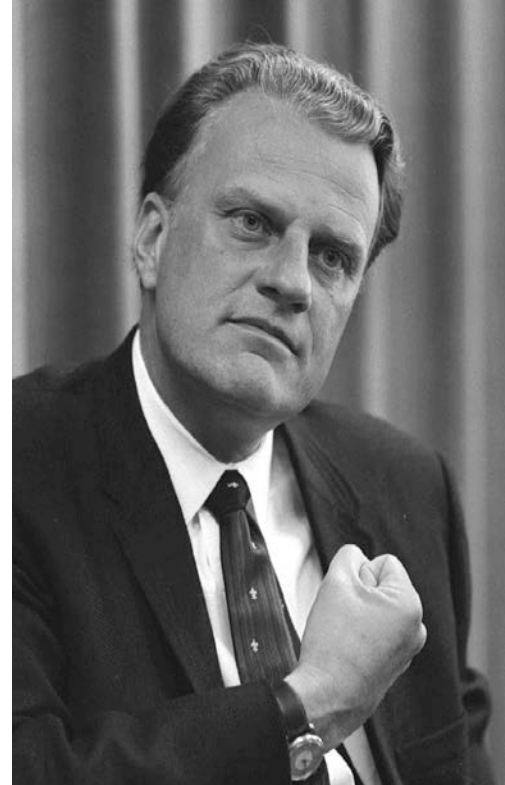
カトリック：ドーラン枢機卿（NY大司教）

ユダヤ教：ラビ **Marvin Hier**

トランプ支持の6人の聖職者たち



フランクリン・グラハムとビリー・グラハム



ビリー・グラハムとは(1918～)

- マーケティング・リサーチ手法が採用される前から霊的なリーダー、カリスマ伝道師としてニクソン大統領～ブッシュ、トランプに至るまで歴代共和党大統領から絶大な支持を受けている。
- 聖書通り「イエス・キリストは私たちの罪の身代わりとして死に、よみがえったので救い主として受け入れなさい」メッセージで、多くの人が主イエスを見出し、新生(ボーン・アゲイン)した
- 2002年で彼の生涯における聴衆は、ラジオとテレビ放送を含めて20億人に達した。存命だが高齢(98歳)のため、10年ほど前から息子のフランクリンが、「ビリー・グラハム帝国」を引き継いでいる。

フランクリン・グラハム(52~)トランプ支持

- トランプの大統領選のために50の州を訪問しトランプへの投票を呼びかけた。またトランプがNYに900人の福音派牧師とカトリック保守の神父を集めて彼への支持を呼びかけた時に、自らのスピーチの前にフランクリンを登場させ、彼に「ヒラリーよりトランプが、完璧でないものの、キリスト教者に相応しいリーダー」と挨拶させた。この内容は雑誌*The Christian Post*に掲載され、配信された。
- ヒラリーがプロ・チョイスで同性婚賛成なのを糾弾

最人気テレビ伝道師：オスティーンとホワイト



メガチャーチとオバマケア廃止との関係

今年5月5日:オバマケア(医療保険制度改革法)の廃止が僅差で下院通過

今年6月27日米共和党上院トップのマコネル院内総務は27日、医療保険制度改革(オバマケア)代替法案について、党内の支持を増やすため、採決を先送りすることを決定(今夏成立想定)

メガチャーチや宗教団体が医療保険の肩代わりをしたり、団体加入などすることで、「国家」の保険制度を必要としない。富裕層は所属しているメガチャーチや宗教団体に税優遇で寄付が可能。チャリティやボランティアの精神は、「徴税」という国家に強制される方法ではなく、自発的に自助的に行われるべきだと考えられている

宗教団体が保険会社を運営するケース

- コロンブス騎士団というカトリック相互扶助団体で、19世紀後半カトリックの社会的地位が弱かった時代に設立され、医療をはじめとする生活面でのケアをメンバーの間で行う組織。21世紀には保険会社を設立し、着実な成長をとげている。

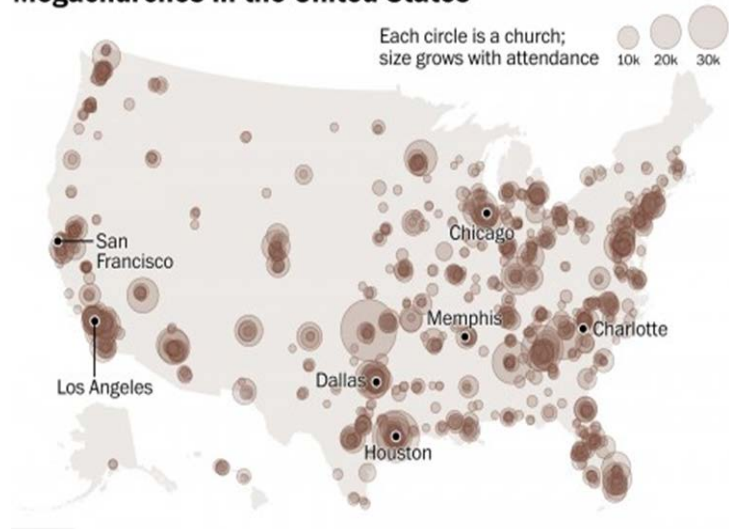


コロブス騎士団の保険

Year	Insurance in force (billions) ^[57]	Assets (billions) ^[57]
2012	\$88.4	\$19.4
2011	\$83.5	\$18.0
2010	\$79.0	\$16.9
2009	\$74.3	\$15.5
2008	\$70.1	\$14.1

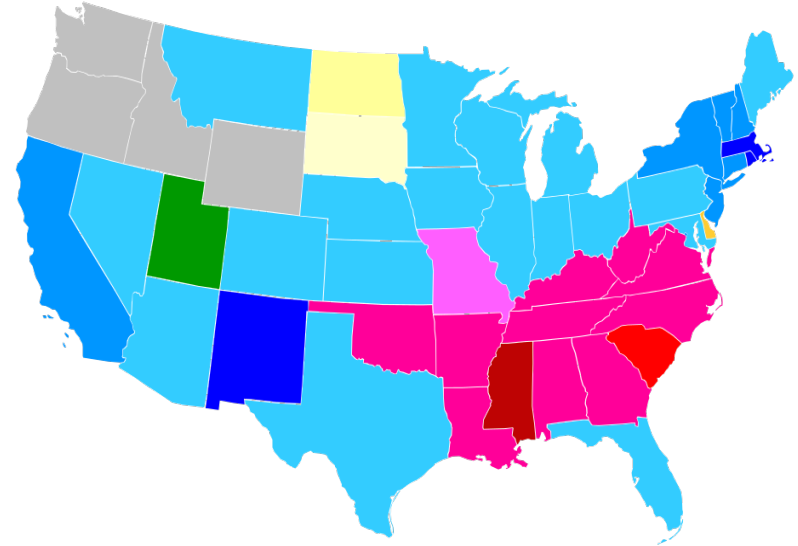
メガチャーチ地図とバイブル・ベルト地図

Megachurches in the United States



Source: Hartford Institute for Religion Research

THE WASHINGTON POST





2016 年米大統領選挙結果

2016/11/09 16:41 JST 更新

ライブ



ドナルド・トランプ候補が大統領選に勝利

クリントン

218

55,948,537 票

トランプ

276

56,959,821 票

270 票で当選



勝利 リード

おわりに

- トランプが勝利した州はラスト・ベルトとバイブル・ベルト、一部サン・ベルト(テキサス州)は、メガチャーチ地図と重なる

トランプの勝利と支持は宗教右派・保守の宗教票で説明できる

「ジョンソン修正案」や「オバマケア廃止」、「イスラム教徒の入国禁止」大統領令など具体的な政策は宗教右派・保守の影響による

ミレニアム世代の宗教心は低下していると言われるがメガチャーチには多くの若者が通う

- 21世紀でも宗教票が大統領選挙やその政策に影響力があると言えるであろう